

育児時短就業給付金支給申請書 ファイルレイアウト

Seq	属性	用途	備考 1 (出力用)	備考 2 (データ抽出内容)	エラーチェック	e-Gov申請の対応xmlタグ ※赤字は固定値
1	法人コード	申請対象の法人を識別するための、法人コードを設定する	社員雇保届出履歴情報の法人コード		-	
2	基準年月日-社員コード	申請対象の基準年月日および社員を識別するための、社員コードを「-」（ハイフン）で結合して設定する	社員雇保届出履歴情報の申請年月日と社員コードを「-」（ハイフン）で結合 YYYYMMDD-XXXXXXXX		-	
3	申請タイトル	申請対象を識別するための文字列を設定する ※電子申請に表示	社員基本情報の社員氏名および社員コードを設定する 社員氏名（社員コード）		-	
4	申請手続	電子申請で作成する手続を識別するための文字列を設定する	雇用保険育児時短就業給付の申請の手続として「育児時短就業給付金支給申請書」を設定		-	<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?> <?xml-styleSheet href="495008680234802340.xsl" type="text/xsl"?> <DataRoot> <様式ID>495008680234802340</様式ID> <様式バージョン>0001</様式バージョン> <STYLESHEET>495008680234802340.xsl</STYLESHEET> <様式コピー情報>0</様式コピー情報> <Doctype>1</Doctype> <A-314461-001_1> <様式種別>10422</様式種別>
5	申請の種類	電子申請で作成する様式を識別するための文字列を設定する	申請手続に対する様式として「育児時短就業給付」を設定		-	
6	氏名	被保険者氏名を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ1	社員基本情報の社員名称カナ 半角文字を全角文字に変換する ※20文字超過分はカット	省略はエラー 20文字超過はエラー 全角カナ、全角記号（ハイフン、マイナス、長音、空白）、全角数字、全角英字 以外エラー	<被保険者氏名></被保険者氏名>
7	事業所番号4桁	被保険者が所属する事業所番号を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ2	社員雇保事業所情報の事業所コードから 雇用保険事業所マスタの事業所整理番号 1	数字4文字・6文字・1文字以外はエラー	<事業所番号> <事業所番号4桁></事業所番号4桁>
8	事業所番号6桁		社員雇保届出履歴情報のデータ3	社員雇保事業所情報の事業所コードから 雇用保険事業所マスタの事業所整理番号 2		<事業所番号6桁></事業所番号6桁>
9	事業所番号CD		社員雇保届出履歴情報のデータ4	社員雇保事業所情報の事業所コードから 雇用保険事業所マスタの事業所整理番号 3		<事業所番号CD> </事業所番号CD>
10	管轄区分	空欄（null）を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ5	null	-	<管轄区分></管轄区分>
11	被保険者番号4桁	被保険者番号を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ6	社員基本情報の雇用保険番号1	省略はエラー 数字4文字・6文字・1文字以外はエラー	<被保険者番号> <被保険者番号4桁></被保険者番号4桁>
12	被保険者番号6桁		社員雇保届出履歴情報のデータ7	社員基本情報の雇用保険番号2		<被保険者番号6桁></被保険者番号6桁>
13	被保険者番号CD		社員雇保届出履歴情報のデータ8	社員基本情報の雇用保険番号3		<被保険者番号CD></被保険者番号CD> </被保険者番号>
14	資格取得年月日の元号	資格取得年月日を和暦で設定する（元号は漢字2文字で設定する）	社員雇保届出履歴情報のデータ9	社員基本情報の雇保取得年月日	省略はエラー 元号（法人別システム管理マスタ）に未 登録はエラー 存在しない日付はエラー	<資格取得年月日> <年号></年号>
15	資格取得年月日の年		社員雇保届出履歴情報のデータ10			<年></年>
16	資格取得年月日の月		社員雇保届出履歴情報のデータ11			<月></月>
17	資格取得年月日の日		社員雇保届出履歴情報のデータ12			<日></日> </資格取得年月日>
18	出産年月日の元号	被保険者の育児時短就業の対象となる子の生年月日を和暦で設定する（元号は漢字2文字で設定する）	社員雇保届出履歴情報のデータ13	社員育児時短情報の子供家族SEQに該当 する家族情報の生年月日	省略はエラー 元号 令和以外はエラー 存在しない日付はエラー	<出産年月日> <年号>令和</年号>
19	出産年月日の年		社員雇保届出履歴情報のデータ14			<年></年>
20	出産年月日の月		社員雇保届出履歴情報のデータ15			<月></月>
21	出産年月日の日		社員雇保届出履歴情報のデータ16			<日></日> </出産年月日>
		（ハローワークで記載のため省略）				<前処理年月日> <年></年> <月></月> <日></日> </前処理年月日>

育児時短就業給付金支給申請書 ファイルレイアウト

Seq	属性	用途	備考 1 (出力元)	備考 2 (データ抽出内容)	エラーチェック	e-Gov申請の対応xmlタグ ※赤字は固定値
22	被保険者氏名	被保険者氏名を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ17	社員基本情報の社員名称 半角文字を全角文字に変換する ※20文字超過分はカット	20文字超過はエラー 半角カナ文字はエラー	<被保険者氏名></被保険者氏名>
23	被保険者氏名フリガナ	被保険者氏名フリガナを設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ18	社員基本情報の社員名称カナ 半角文字を全角文字に変換する ※20文字超過分はカット	20文字超過はエラー 全角カナ、全角記号（ハイフン、マイナス、長音、空白）以外はエラー	<被保険者氏名フリガナ></被保険者氏名フリガナ>
24	支給対象年月1の元号	支給対象年月1を和暦で設定する（元号は漢字2文字で設定する）	社員雇保届出履歴情報のデータ19	社員育児時短情報の育児時短開始日の月 ただし、申請年月（画面）の3ヶ月以前 の場合は申請年月の3か月前	省略はエラー 元号 令和以外はエラー 存在しない日付はエラー	<支給対象年月1> <年号>令和</年号>
25	支給対象年月1の年		社員雇保届出履歴情報のデータ20			<年></年>
26	支給対象年月1の月		社員雇保届出履歴情報のデータ21			<月></月> </支給対象年月1>
27	支給対象年月1の週労働時間	支給対象年月1の週労働時間の時間を数字2桁で設定する ※設定範囲は「0」～「99」	社員雇保届出履歴情報のデータ22	支給対象年月1の台帳情報の項目値 ※雇用保険システム管理マスタ>育児時短週労働時間項目 I D	0～99の整数以外はエラー	<週所定労働時間1> <時間></時間>
28	支給対象年月1の週労働時間の分	支給対象年月1の週労働時間の分を数字2桁で設定する ※設定範囲は「0」～「59」	社員雇保届出履歴情報のデータ23	支給対象年月1の台帳情報の項目値 ※雇用保険システム管理マスタ>育児時短週労働時間の分間項目 I D	0～59の整数以外はエラー	<分></分> </週所定労働時間1>
29	支給対象年月1の賞金額	支給対象年月1の賞金額を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ24	支給対象年月2の台帳情報の項目値 ※雇用保険システム管理マスタ>支払賞金項目 I D ※99999999以上の場合は「99999999」を設定	0～9999999の整数以外はエラー	<支払われた賞金額1></支払われた賞金額1>
30	支給対象年月2の元号	支給対象年月2を和暦で設定する（元号は漢字2文字で設定する）	社員雇保届出履歴情報のデータ25	支給対象年月1の翌月 ただし申請年月（画面）以降の場合は null	省略はエラー 元号 令和以外はエラー 存在しない日付はエラー	<支給対象年月2> <年号>令和</年号>
31	支給対象年月2の年		社員雇保届出履歴情報のデータ26			<年></年>
32	支給対象年月2の月		社員雇保届出履歴情報のデータ27			<月></月> </支給対象年月2>
33	支給対象年月2の週労働時間	支給対象年月2の週労働時間の時間を数字2桁で設定する ※設定範囲は「0」～「99」	社員雇保届出履歴情報のデータ28	支給対象年月2の台帳情報の項目値 ※雇用保険システム管理マスタ>育児時短週労働時間項目 I D	0～99の整数以外はエラー	<週所定労働時間2> <時間></時間>
34	支給対象年月2の週労働時間の分	支給対象年月2の週労働時間の分を数字2桁で設定する ※設定範囲は「0」～「59」	社員雇保届出履歴情報のデータ29	支給対象年月2の台帳情報の項目値 ※雇用保険システム管理マスタ>育児時短週労働時間の分間項目 I D	0～59の整数以外はエラー	<分></分> </週所定労働時間2>
35	支給対象年月2の賞金額	支給対象年月2の賞金額を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ30	支給対象年月2の台帳情報の項目値 ※雇用保険システム管理マスタ>支払賞金項目 I D ※99999999以上の場合は「99999999」を設定	0～9999999の整数以外はエラー	<支払われた賞金額2></支払われた賞金額2>
36	支給対象年月3の元号	支給対象年月3を和暦で設定する（元号は漢字2文字で設定する）	社員雇保届出履歴情報のデータ31	支給対象年月1の翌々月 ただし申請年月（画面）以降の場合は null	省略はエラー 元号 令和以外はエラー 存在しない日付はエラー	<支給対象年月3> <年号>令和</年号>
37	支給対象期間3の年		社員雇保届出履歴情報のデータ32			<年></年>
38	支給対象期間3の月		社員雇保届出履歴情報のデータ33			<月></月> </支給対象年月3>
39	支給対象年月3の週労働時間	支給対象年月3の週労働時間の時間を数字2桁で設定する ※設定範囲は「0」～「99」	社員雇保届出履歴情報のデータ34	支給対象年月3の台帳情報の項目値 ※雇用保険システム管理マスタ>育児時短週労働時間項目 I D	0～99の整数以外はエラー	<週所定労働時間3> <時間></時間>
40	支給対象年月3の週労働時間の分	支給対象年月3の週労働時間の分を数字2桁で設定する ※設定範囲は「0」～「59」	社員雇保届出履歴情報のデータ35	支給対象年月3の台帳情報の項目値 ※雇用保険システム管理マスタ>育児時短週労働時間の分間項目 I D	0～59の整数以外はエラー	<分></分> </週所定労働時間3>

育児時短就業給付金支給申請書 ファイルレイアウト

Seq	属性	用途	備考 1 (出力元)	備考 2 (データ抽出内容)	エラーチェック	e-Gov申請の対応xmlタグ ※赤字は固定値
41	支給対象年月3の賃金額	支給対象年月3の賃金額を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ36	支給対象年月3の台帳情報の項目値 ※雇用保険システム管理マスタ>支払賃金項目 I D ※99999999以上の場合は「9999999」を設定	0~9999999の整数以外はエラー	<支払われた賃金額3></支払われた賃金額3>
42	本来週労働時間	決定した週労働時間の時間を数字2桁で設定する ※設定範囲は「20」～「99」	社員雇保届出履歴情報のデータ37	社員雇用保険情報の所定労働時間時	省略はエラー 20~99の整数以外はエラー	<本来の週所定労働時間> <時間></時間>
43	本来週労働時間の分	決定した週労働時間の分を数字2桁で設定する ※設定範囲は「0」～「59」	社員雇保届出履歴情報のデータ38	社員雇用保険情報の所定労働時間分	省略はエラー 0~59の整数以外はエラー	<分></分> </本来の週所定労働時>
44	育児時短終了年月日の元号	被保険者の育児時短就業の終了年月日を和暦で設定する(元号は漢字2文字で設定する) 被保険者の育児時短就業の対象となる子が2歳に達した場合は空欄とする	社員雇保届出履歴情報のデータ39	・最終支給対象期間が本申請内にある場合 社員育児時短情報の育児時短終了日の前日	元号(法人別システム管理マスタ)に未登録はエラー 存在しない日付はエラー	<育児時短就業終了年月日> <年号>令和</年号>
45	育児時短終了年月日の年		社員雇保届出履歴情報のデータ40	社員育児時短情報の育児時短終了日がnullの場合、社員育児時短情報の育児時短終了予定日の前日		<年></年>
46	育児時短終了年月日の月		社員雇保届出履歴情報のデータ41	※育児時短復帰予定日が2歳に達する日の場合はnull		<月></月>
47	育児時短終了年月日の日		社員雇保届出履歴情報のデータ42	・最終支給対象期間が本申請内にない場合 null		<日></日> </育児時短就業終了年月日>
48	育児時短終了理由	育児時短就業終了理由を設定する 空欄/ 1 本来の所定労働時間への復帰/ 2 育児時短就業事由の消滅/ 3 他の休業開始	社員雇保届出履歴情報のデータ43	・最終支給対象期間が本申請内にある場合 社員育児時短情報の育児時短終了理由 ・最終支給対象期間が本申請内にない場合 null	空欄または「1」「2」「3」以外はエラー	<育児時短就業終了理由></育児時短就業終了理由>
49	その他賃金に関する特記事項1	支給対象年月1の賃金に対する特記事項を必要に応じて設定 ※通勤手当の支給額や、賃金の減額があった場合に減額された賃金の内容を具体的に記載	社員雇保届出履歴情報のデータ44	必要に応じて高齢継続・育児休業給付データ出力の届出修正画面より入力 半角文字を全角文字に変換する	40文字超過はエラー 半角カナ文字はエラー	<その他賃金に関する特記事項1></その他賃金に関する特記事項1>
50	その他賃金に関する特記事項2	支給対象年月2の賃金に対する特記事項を必要に応じて設定 ※通勤手当の支給額や、賃金の減額があった場合に減額された賃金の内容を具体的に記載	社員雇保届出履歴情報のデータ45	必要に応じて高齢継続・育児休業給付データ出力の届出修正画面より入力 半角文字を全角文字に変換する	40文字超過はエラー 半角カナ文字はエラー	<その他賃金に関する特記事項2></その他賃金に関する特記事項2>
51	その他賃金に関する特記事項3	支給対象年月3の賃金に対する特記事項を必要に応じて設定 ※通勤手当の支給額や、賃金の減額があった場合に減額された賃金の内容を具体的に記載	社員雇保届出履歴情報のデータ46	必要に応じて高齢継続・育児休業給付データ出力の届出修正画面より入力 半角文字を全角文字に変換する	40文字超過はエラー 半角カナ文字はエラー	<その他賃金に関する特記事項3></その他賃金に関する特記事項3>
		(ハローワークで記載のため省略)				<次回支給申請年月日> <年号>令和</年号> <年></年> <月></月> <日></日> </次回支給申請年月日> <未支給区分></未支給区分>
		(電子申請で申請時に自動設定のため省略)				<事業主証明書> <事業主証明年月日> <年号>令和</年号> <年></年> <月></月> <日></日> </事業主証明年月日>

育児時短就業給付金支給申請書 ファイルレイアウト

Seq	属性	用途	備考 1 (出力元)	備考 2 (データ抽出内容)	エラーチェック	e-Gov申請の対応xmlタグ ※赤字は固定値
52	事業所名・所在地	被保険者が所属する事業所名・所在地を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ47	社員雇保事業所情報の事業所コードから 雇用保険事業所マスタの事業所名称+住所 半角文字を全角文字に変換する ※64文字超過分はカット	64文字超過はエラー 半角カナ文字はエラー	<事業所名_所在地></事業所名_所在地>
53	事業所電話番号市外局番	被保険者が所属する事業所の電話番号を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ48	社員雇保事業所情報の事業所コードから 雇用保険事業所マスタの事業主電話番号 局番1	数字5文字以内 以外はエラー	<事業所名_電話番号> </市外局番></市外局番>
54	事業所電話番号市内局番		社員雇保届出履歴情報のデータ49	社員雇保事業所情報の事業所コードから 雇用保険事業所マスタの事業主電話番号 局番2	数字5文字以内 以外はエラー	<市内局番></市内局番>
55	事業所電話番号加入者番号		社員雇保届出履歴情報のデータ50	社員雇保事業所情報の事業所コードから 雇用保険事業所マスタの事業主電話番号 局番3	数字5文字以内 以外はエラー	<加入者番号></加入者番号> </事業所名_電話番号>
56	事業主氏名	被保険者を雇入れた事業主の氏名を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ51	社員雇保事業所情報の事業所コードから 雇用保険事業所マスタの事業主氏名 半角文字を全角文字に変換する ※64文字超過分はカット	64文字超過はエラー 半角カナ文字はエラー	<事業主氏名></事業主氏名> </事業主証明欄>
		(電子申請で申請時に自動設定のため省略)				<申請欄> <申請年月日> <年号>令和</年号> <年></年> <月></月> <日></日> </申請年月日>
57	あて先	あて先として、被保険者が所属する事業所を所轄する 公共職業安定所 (ハローワーク) を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ52	社員雇保事業所情報の事業所コードから 雇用保険事業所マスタの公共職業安定所 ※10文字超過分はカット	省略はエラー 10文字超過はエラー	<あて先></あて先>
58	申請者氏名カナ	申請者氏名カナを設定する 姓と名の間に1文字空白を空ける ただし、被保険者と合意のもと「記載内容に関する確 認書・申請等に関する同意書」を作成・保管するこ とを前提とし、記載を省略する	社員雇保届出履歴情報のデータ53	null ※20文字超過分はカット	20文字超過はエラー	<申請者氏名_フリガナ></申請者氏名_フリガナ>
59	申請者氏名	申請者氏名を設定する ただし、被保険者と合意のもと「記載内容に関する確 認書・申請等に関する同意書」を作成・保管するこ とを前提とし、「申請について同意済」と記載する	社員雇保届出履歴情報のデータ54	「申請について同意済」を設定 ※39文字超過分はカット	省略はエラー 39文字超過はエラー 半角カナ文字はエラー	<申請者氏名></申請者氏名> </申請欄>
60	社労士作成年月日・提出代 行者	社会保険労務士が提出する場合は作成年月日を和暦で 設定する (元号は漢字2文字で設定する) 社会保険労務士が提出する場合は「提出代行者」「事 務代理者」のいずれかを設定する ※電子申請で申請時に申請年月日と、電子申請利用者 ID管理で登録した社会保険労務士情報 (代行種類) を 自動設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ55	null	-	<社会保険労務士記載欄> <作成年月日_提出代行者_事務代理者></作成年月日_提出代行者_事務代理者>

育児時短就業給付金支給申請書 ファイルレイアウト

Seq	属性	用途	備考 1 (出力元)	備考 2 (データ抽出内容)	エラーチェック	e-Gov申請の対応xmlタグ ※赤字は固定値
61	社労士氏名	社会保険労務士が提出する場合は社会保険労務士の氏名を設定する ※電子申請で申請時に電子申請利用者ID管理で登録した社会保険労務士情報(氏名)を自動設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ56	null	-	<社会保険労務士_氏名></社会保険労務士_氏名>
62	社労士電話市外局番	社会保険労務士が提出する場合は社会保険労務士の電話番号を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ57	null	-	<電話番号> <市外局番></市外局番>
63	社労士電話市内局番	社労士電話市外局番	社員雇保届出履歴情報のデータ58	null	-	<市内局番></市内局番>
64	社労士電話加入者番号	※電子申請で申請時に電子申請利用者ID管理で登録した社会保険労務士情報(電話番号)を自動設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ59	null	-	<加入者番号></加入者番号> <電話番号> </社会保険労務士記載欄>
65	賃金締切日	被保険者が所属する事業所の賃金締切日を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ60	社員雇用保険情報の賃金形態コードから雇用保険賃金形態マスタの賃金締切日	nullまたは1~31の整数 以外はエラー	<備考欄> <賃金締切日></賃金締切日>
66	賃金支払日・当翌月	被保険者が所属する事業所の賃金支払日が賃金締切日の月に対して当月か翌月か「当月」「翌月」のいずれかで設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ61	社員雇用保険情報の賃金形態コードから雇用保険賃金形態マスタの賃金支払日・当翌月	nullまたは「当月」「翌月」 以外はエラー	<賃金支払日_当翌月></賃金支払日_当翌月>
67	賃金支払日	被保険者が所属する事業所の賃金支払日を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ62	社員雇用保険情報の賃金形態コードから雇用保険賃金形態マスタの賃金支払日	nullまたは1~31の整数 以外はエラー	<賃金支払日></賃金支払日>
68	通勤手当有無	被保険者が所属する事業所の通勤手当有無を「有」「無」のいずれかで設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ63	社員雇用保険情報の賃金形態コードから雇用保険賃金形態マスタの通勤手当有無	nullまたは「有」「無」 以外はエラー	<通勤手当の有無></通勤手当の有無>
69	通勤手当期間	被保険者が所属する事業所の通勤手当が「有」の場合、支給期間を「毎月」「3か月」「6か月」「その他」のいずれかで設定する 通勤手当が「無」の場合は空白(null)を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ64	社員雇用保険情報の賃金形態コードから雇用保険賃金形態マスタの通勤手当期間	nullまたは「毎月」「3か月」「6か月」「その他」 以外はエラー	<通勤手当の期間></通勤手当の期間>
70	通勤手当期間その他	通勤手当期間が「その他」の場合、具体的な期間を記載する ※通勤手当期間が「その他」の場合に入力	社員雇保届出履歴情報のデータ65	必要に応じて高年齢継続・育児休業給付データ出力の届出修正画面より入力	4文字超過はエラー	<通勤手当の期間_その他></通勤手当の期間_その他>
71	申請者備考	その他賃金に関する特記事項に記載がある場合、その理由を記載する	社員雇保届出履歴情報のデータ66	必要に応じて高年齢継続・育児休業給付データ出力の届出修正画面より入力 半角文字を全角文字に変換する	68文字超過はエラー 半角カナ文字はエラー	<備考></備考> </備考欄>
		(ハローワークで記載のため省略)				<支給決定年月日> <年号>令和</年号> <年></年> <月></月> <日></日> </支給決定年月日>
72	公文書XML返戻希望	申請に対する返戻の公文書のPDFに加え、xml形式ファイルも必要とする場合は「1」、以外は空欄(null)	社員雇保届出履歴情報のデータ67	「1」 固定	空白(null)、 「1」 以外はエラー	<公文書XML返戻希望の有無></公文書XML返戻希望の有無>
73	申請者用自由入力欄	返戻公文書(xml形式)に本項目のデータをそのまま記載	社員雇保届出履歴情報のデータ68	null	20文字超過はエラー 半角英数字以外はエラー	<申請者用自由入力欄></申請者用自由入力欄>
		(申請様式の固定値のため省略)				<Xmit=0></Xmit> </A-314461-001_1> </DataRoot>

育児時短就業給付金支給申請書 ファイルレイアウト

第101条の48関係（第1面）

**育児時短就業給付金支給申請書**  
 （必ず記載要領の注意書きをよく読んでから記入してください。）

帳票種別  氏名  事業所番号  管轄区分

1 被保険者番号  2 資格取得年月日 ()月()日  3 出産年月日 ()月()日  4 出産予定日  本来の週所定労働時間

支給対象年月  支給申請期間（初日～末日）  前処理年月日 年月日

4 被保険者氏名  フリガナ（カタカナ）

5 支給対象年月その1	6 週所定労働時間	7 支払われた賃金額	8 その他資金に関する特記事項
<input type="text" value="(24)"/> ( <input type="text" value="(25)"/> )年( <input type="text" value="(26)"/> )月	<input type="text" value="(27)"/> 時間( <input type="text" value="(28)"/> )分	<input type="text" value="(29)"/> 円	<input type="text" value="(49)"/>
8 支給対象年月その2	9 週所定労働時間	10 支払われた賃金額	20 <input type="text" value="(50)"/>
<input type="text" value="(30)"/> ( <input type="text" value="(31)"/> )年( <input type="text" value="(32)"/> )月	<input type="text" value="(33)"/> 時間( <input type="text" value="(34)"/> )分	<input type="text" value="(35)"/> 円	
11 支給対象年月その3	12 週所定労働時間	13 支払われた賃金額	21 <input type="text" value="(51)"/>
<input type="text" value="(36)"/> ( <input type="text" value="(37)"/> )年( <input type="text" value="(38)"/> )月	<input type="text" value="(39)"/> 時間( <input type="text" value="(40)"/> )分	<input type="text" value="(41)"/> 円	

14 本来の週所定労働時間（変更があった場合） 時間()分

15 育児時短就業終了年月日 ()年()月()日

16 育児時短就業終了理由 

- 1 本来の所定労働時間への復帰
- 2 育児時短就業事由の消滅
- 3 他の休業開始

※17 次回支給申請年月日 年月日

18 未支給区分 

- 1 空欄 未支給以外
- 2 未支給

上記被保険者が育児時短就業を取得し、上記の記載事項に誤りがないことを証明します。

年月日 事業所名（所在地）

（電話番号） ()-()

事業主氏名

上記のとおり育児時短就業給付の受給資格の確認を申請します。  
 雇用保険法施行規則第101条の48関係の規定により、上記のとおり育児時短就業給付金の支給を申請します。

年月日 フリガナ

公共職業安定所長 殿 申請者氏名

社会保険 労務士 記載欄	所属年月日・選出代行等・事業代理者の表示	氏名	電話番号	資金繰り日 <input type="text" value="(65)"/> 日 資金支払日 <input type="text" value="(66)"/> ( <input type="text" value="(67)"/> )日 通動手帳 <input type="text" value="(68)"/> 有 <input type="text" value="(69)"/> ( <input type="text" value="(70)"/> )日 <input type="text" value="(68)"/> 無
<input type="text" value="(60)"/>	<input type="text" value="(61)"/>	<input type="text" value="(62)"/> ( <input type="text" value="(63)"/> )-( <input type="text" value="(64)"/> )	<input type="text" value=""/>	<input type="text" value="(71)"/>

※ 支給決定年月日 年月日